

第1章

Googleの基本を知ろう

Section

- 01 検索エンジンとは？
- 02 Googleのトップページを表示する
- 03 Googleの画面構成
- 04 キーワードを使ってWebページを検索する
- 05 検索結果画面の見方
- 06 検索結果を新しいタブで表示する
- 07 検索結果を新しいウィンドウで表示する
- 08 Googleをホームページにする
- 09 Googleをお気に入りに追加する
- 10 画面表示を拡大する

Section 01

検索エンジンとは?

- 覚えておきたいキーワード
- 検索エンジン
 - キーワード型検索
 - ディレクトリ型検索

Webページを検索するためのサービスが**検索エンジン**です。検索エンジンには、Googleなどが採用するすべての情報から検索する**キーワード型検索**とYahoo! JAPANなどが採用するカテゴリから検索していく**ディレクトリ型検索**があります。

1 Googleはキーワード型検索エンジン

Key word 検索エンジン

インターネット上の情報を検索できるWebサイトおよびシステムのことです。キーワードを入力して探したり、カテゴリをたどって探します。検索エンジンは、どれだけ数のWebページを検索できるか、その数が多いほど能力が高いとされています。



Memo 検索エンジンの種類

国内で人気の高い検索エンジンには、以下のような種類があります。

- Google
- Yahoo! JAPAN
- MSNサーチ
- goo

Memo 検索結果の見方

検索結果画面については、Section 05を参照してください。



2 ディレクトリ型検索エンジン

Yahoo! JAPANの例

http://dir.yahoo.co.jp/から Yahoo!カテゴリ画面を表示します。

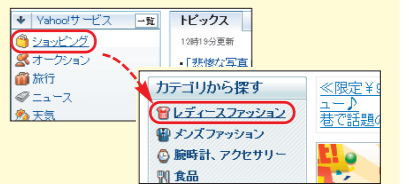


Key word カテゴリ

カテゴリとは、情報などをテーマやジャンルなど分野別にまとめたものです。検索エンジンでは、それぞれ独自に情報の収集方法や分類、編集方針をとっています。関連する情報をまとめ、さらにその上位でまとめていく...という階層ができてくるので、検索する場合は、逆の順にカテゴリをたどって必要な情報を検索するということになります。

Memo Yahoo!サービスからのカテゴリ検索

Yahoo!サービス一覧からカテゴリを選びながら検索する方法もあります。



検索したい情報を選びながら 絞り込んでいきます。

Memo キーワード型検索とディレクトリ型検索の特徴

キーワード型検索とディレクトリ型検索には、それぞれ次のような特徴があります。

検索方法	長所	短所
キーワード型	<ul style="list-style-type: none"> 検索結果の情報量が豊富 サイドページ、コンテンツレベルまで検索できる 	<ul style="list-style-type: none"> 検索結果の情報量が多すぎる 目的とは異なる検索結果が表示されることがある
ディレクトリ型	<ul style="list-style-type: none"> カテゴリからたどるので情報を探しやすい 的確な情報を得ることができる 	<ul style="list-style-type: none"> サイト数が少ない 検索結果にトップページの情報が掲載されない

Section 02

Googleのトップページを表示する

覚えておきたいキーワード

- Google トップページ
- ブラウザ
- Googleを終了する

Googleを使うためには、まず**ブラウザを起動**して、**Googleのトップページ**を表示します。ブラウザを終了せずに、Googleを終了するには、**<閉じる>**ボタンをクリックするだけです。

1 ブラウザを起動する

Memo インターネットの利用

ここでは、お使いのパソコンがインターネットに接続していることを前提としています。まず、パソコンの電源をオンにして、Windows Vistaを起動しておきましょう。

Memo Internet Explorerを使用する

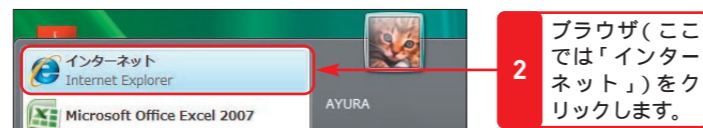
本書では、Windowsの標準ブラウザであるInternet Explorerを使用します。

Hint ブラウザが表示されていない場合

ブラウザがスタートメニューに表示されていない場合は、**<スタート>**ボタンをクリックし、**<すべてのプログラム>**をポイントして、表示されるメニューから**<Internet Explorer>**をクリックすると起動します。

Memo 最初に表示されるホームページ

Internet Explorerを起動して、最初に表示されるホームページはご使用のパソコンによって違います。



2 Googleのトップページを表示する

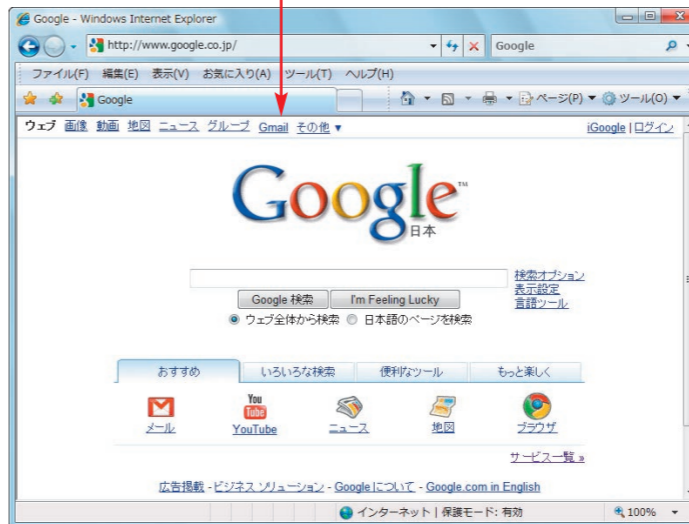
1 Googleのアドレスをアドレスバーに入力し、

2 <移動>をクリックすると、



http://www.google.co.jp/>と入力します。

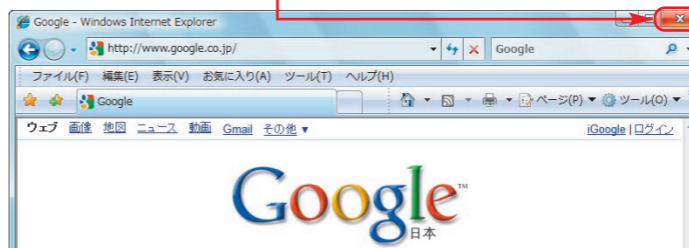
3 Googleのトップページが表示されます。



3 Googleを終了する

1 ブラウザの<閉じる>をクリックします。

2 Googleが終了すると同時に、ブラウザが閉じます。



Hint Enterキーを利用する

アドレスを入力したあとに**Enter**キーを押すと、**<移動>**ボタンをクリックしなくても、アドレスのWebサイトに接続してページを開くことができます。

Memo アドレスを間違えると

アドレスは、1文字でも違うとそのページたどり着くことができません。間違えずに入力しましょう。



アドレスを間違えた場合に、該当するページがないとこの画面が表示されます。

Memo トップページが開かない場合

Googleのトップページが開かない場合は、ほかのアドレス(たとえば、http://book.gihyo.jp/)を入力してそのWebページが開くかどうか確認してください。

Hint 複数のページを表示している場合

Internet Explorerでは、複数のページを表示することができます(Section 06)。この場合は、ブラウザを閉じないで、Googleのページだけを終了させることができます。